

「百舌」と「鴉」

皆さん、タイトルの漢字を何と読むかわかりますか。両方とも「モズ」と読み、右写真の野鳥のことです。数多く生息することから非常に多い数を表す「百」と、さまざまな小鳥の鳴きまねをすることから「舌」が当てられ「百舌」となりました。また、「鴉」の漢字は、部首の「貝」がもともとは「目」と「犬」からなり、犬のように目をキョロキョロさせて虫を捕まえる鳥という意味で当てられました。

モズは他の鳥には見られない「はやにえ(早贄)」という行動をすることで知られています。それは、捕まえた虫やカエルなどを木の枝に刺しておくという残酷とも思える行動です。以前は餌のない時期に食べるために食糧を蓄えていると考えられていましたが、「はやにえ」にされた餌を食べることはまれであるため、現在はモズの本能によるものではないかと考えられています。

また、イギリスでは「屠殺人の鳥」、ドイツでは「絞め殺す天使」と呼ばれたり、江戸時代の日本では「百舌の鳴く夜は死人が出る」と考えられたりして凶鳥として扱われていました。

でも、写真をよく見てください。目がくりくりしていて、チャーミングですよ!!



森の日記

絆をつなぐ!! 肥田中駅伝大会
1月16日(水)

晴天、微風で比較的暖かい好条件の中、肥田中学校駅伝大会が行われました。生徒らはバーベキュー場近くからスタート。園内「安土の道」から「せせらぎ公園」の遊歩道にかけて最後まで一生懸命走っていました。アンカーに近づくにつれ声援がどんどん大きくなり、仲間との絆をつなぐ声すがすがしく園内に響いていました。



教室のご案内

3月

自然教室(自由参加)

10日(日) 午前9時~11時30分
春を待つ木や草の芽を調べます。

バードウォッチング(自由参加、雨天中止)

24日(日) 午前9時~11時30分
初春の野鳥を観察します。

4月

ギフチョウ観察会(自由参加)

7日(日) 午前9時~10時
羽化したギフチョウを放ち観察します。

バードウォッチング(自由参加、雨天中止)

28日(日) 午前9時~11時30分
春の野鳥を観察します。

ヒツジの毛刈り(自由参加)

日時未定・電話で問い合わせください。

ネイチャーセンターでは、双眼鏡や野鳥図鑑を貸し出しています。気軽に声を掛けてください。

